• 生)。2年連続の学長杯団 学科スポーツ科学専攻3回

部を束ねるのは、現男子主 将・高橋賢さん(教育協働 た。熱気に包まれた道場では引き締まった空気が漂う。 は剣道部の部員たちが普段通り稽古に励む姿が見られ していく。2020年1月某日、この日も放課後の道場で 総勢50名をこえる剣道 いては、 会成績が振るわなかった中 体の部を受賞したことにつ 「昨年に比べて大

というより、更に精進しな

ると高橋さん、村上さん

太鼓の音が鳴り響き、列をなした剣士たちが|斉に飛び出

での今回の受賞は、嬉し 質の高い一本が果たされ がぶつかった先に、より とのこと。剣士の「気」 のことであり、自分の気 要であるとともに難しい 持ちを声で相手にぶつけ ることが剣道では一番重 「気」とは自分の気持ち

た。これをバネに大教の中 ければならないと思わされ 答えの中にも熱い志をのぞ と、剣士らしい謙虚な受け 活と呼ばれるように、ま でも大会成績がトップの部 けるように邁進したい。」 た、来年も学長杯をいただ かせてくれた。 は語ってくれた。

あって、その重要性を普 う。剣道部顧問の太田順 の特徴を伺うと、「昨年 引してきた彼女に剣道部 生)。12月まで部をけん 康先生によれば、これは る場面が見られたとい 選手にも良い影響を与え と、その雄姿は後に続く 例えば、或る選手が元気 の女子は個々の色を出 学科スポーツ専攻4回 かってくるかもしれない 溌剌な戦いぶりを見せる 試技にも現れるもので、 では」と語ってくれた。 の村上菜都美さん(教養 ので、竹刀に気をつけて ながら団体戦を戦えたの くれたのは、前女子主将 る筆者を明るく気遣って くださいね。」と取材す 「気」と呼ばれるもので 「個々の色」とは剣士の 「勢いあまってぶつ

段の稽古から繰り返し指 導なさっているという。 今年の剣道部のスロ

係を感じさせるのは、 姿にお互いの強い信頼関 と互いの良さを認め合う く声掛けをしている。 して弱音を吐かない。 ネージャーの紺谷美優さ 悩んでいそうな部員によ 他方、「選手の前では決

思う。」そう答えてくれ 生)と森菜南子さん(教 改めて感じられた。 合わせてこられたのだと の全国大会に向けて力を いてくれたからこそ、 ろうというスタンスを貫 と同じく幹部の一員と 日々だった。」と語る彼 う。「とにかく模索の ジャーはいなかったとい 当時は剣道部にマネ が、彼女たちが入部した 部を支えてきた2人だ ジャー兼幹部として剣道 4回生)だ。マネ 選手たちは私たちを選手 たちであった。 養学科健康生活科学専攻 女たちを支えたのは選手 にも剣道部の絆の強さが た2人のお話を聞く筆者 て位置づけてくれた。 部員として一緒に頑張 (社会科教育専攻4回 「同期の

も剣道部の活躍から目が な未来を見るのか。今後 抜いた先に、彼らはどん られている。一年間走り いこうという思いがこめ けることなく走り抜いて ガンは「一味同心」。同じ 方向に向かって誰一人欠

ただいた。 回の受賞への思いを語ってい

表彰台への思いと

部を率いてこられた土井秀和 先生が昨年度の特任教授退職 に伴ってチームの監督を退任

勝っていることに赤嶺さん かったことへの悔しさが の飽くなき向上心、そして もあと一歩表彰台に及ばな 競技者としての誇りの一端 が、長年大教大ハンドボ

と答えを返してくれた。自 と、「表彰台に届かなかっ だ。この成績について何う が水上競技部の赤嶺さん たことが悔しかったです。 し、4位入賞を果たしたの m自由形で自己記録を記録 た日本学生選手権の800 己記録を更新した喜びより 2019年9月に行われ

ど大活躍の一年ではあ ジアリー2ハンドボール 2019年7月に行われたア 季リーグでは敢闘賞に輝き、 だと思っています。」と話し 手権日本代表にも選ばれる ル部4回生の前田さん。春季 てくれたのは女子ハンドボー -グでは得点王、そして ム全員で勝ち取った な 選

た。そしてこのたびの受賞イ 杯個人賞。令和元年度は、 みのりさん(同)が受賞し ンタビューでは、お二人に今 と女子ハンドボール部の前田 養学科スポーツ専攻4回生) じて最も活躍したと認められ 上競技部の赤嶺梨緒さん(教 たアスリートに贈られる学長 大教大での競技生活を通 をうかがうことができた。

4回生

「いつかは五輪に出たいです。」幼少の頃から水泳です。」幼少の頃から水泳に打ち込み続けてきた赤嶺さんが見据えているのは五輪出場という高みにそびえる目標ではあるが、今回の取材でお話を伺っていると、赤嶺さんの瞳にはそのと、赤嶺さんの瞳にはそのられた。彼女の言うとお

り、その目標を成し遂げ 日の来ることを心から待

そして五輪へ 活躍と模索、

少も重なり、「喝をいれる役

されたこと、また部員数の減

方、 「個人というよ

ティングを重ね、練習内容の がいなくなって、チームが緩 山積のなかでも4回生でミー さんは振り返る。そんな課題 工夫などにより困難を乗り越 んでしまいました。」と前田 これからの意気込みを伺

す。」と謙虚に答えを返して れずに頑張っていきたいで 貢献できるように、初心を忘 うと、前田さんは「チームに

る日を心待ちにしたい。

思いを語る。その目標の実現 も不断の努力を重ねていくに に向かって、彼女はこれから くれた。そして彼女もまた 「五輪に出たい」という熱い

取材を終えて

としてスポットライトの当た 2人は、共通して 「五輪に出 の日か本当に日の丸を背負っ 練習を重ねる彼女たちがいつ たい」という熱い夢を語って て世界と戦い、大教大の誇り くれた。大学卒業後も厳しい 学長杯個人賞を受賞した



〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1 2年3月23日(月)

発 行 大阪教育大学体育会 林洋輔(保健体育講座講師) 編集員 竹田祐太(卓球部)/赤木優斗(卓球部)/浦上喜帆(硬式庭球部)/西本裕輝(男子ラクロス部)

/測脇萌(合衆道部)/山内湧貴(山岳部)/米田湧泉(民族舞踊部)/治田裕城(山岳部)/伊藤彩 乃(合氣道部)/尾崎栞(民族舞踊部)/西川詩月(硬式庭球部)/村上正紀(男子ラクロス部)

4面

2面 今年度活躍した団体(弓道部)/今年度の体育会成績一覧 3面 注目所属団体·活動紹介(ラクロス部)/学長杯受賞者·団体一覧 今年度活躍した団体(卓球部)/我が体育会(第8回)西島吉 典教授/編集後記

大教スポーツ第7号(2019年3月23日発行)の掲載記事に誤りがありました。 誤:善意本学生柔道体重別団体優勝大会 正:全日本学生柔道体重別団体優勝大会

関係各位に深くお詫びのうえ、謹んで以下の通り訂正いたします。 大教スポーツ第7号第2面下段「平成30年度 主な成績活動一覧」柔道部出場大会名:

令和2年(2020年)3月23日(月) <大阪教育大学>

の目標についてこう語る。 上江洲さんは、弓道部全体 達成した。

リーグ優勝という成績を

格し、男子女子どちらも 優勝を果たして五部に昇 また女子は六部でリーグ で初めてのことである。

戦っていくというもの り、それぞれ一部から六 男子と女子で分かれてお 戦が挙げられる。これは は、秋に開かれるリーグ いる。」(上江洲さん) 部の活動が盛んとなって 和歌山など関西では弓道 庫や滋賀、奈良、大阪、 連盟に所属しており、兵 学弓道部は関西学生弓道 行っている。大阪教育大 互にそれぞれのペースで 矢を放つという練習を交 し、これまでの四部から は、男子がリーグ優勝 だ。今年のリーグ戦で 部までのリーグ戦形式で 体戦に備えて弓を引き、 三人や四人で行われる団 主な参加大会として 「普段、弓道部では、

精神を集中し、自分自身と向き合う(活動中の風景から)

三部リーグに昇格した。

これは弓道部創始二六年

とを目指して活動してい が、ちょうど今年は目標 る学生もいれば、胴着や ちないようにしたい。」 として、四部以下には落 く。ただ、最低限の目標 的には二部に昇格するこ 月の末に代替わりする 標にしている。毎年十二 校から弓道を経験してい した学生が弓道部を選ん 面の目標としては、将来 し、いい状態にある。当 であるリーグ昇格を達成 しては、リーグ昇格を目 に

理由は多種多様で、

高 ところで弓道部に入部 ねてみた。 良かったと感じることに 験者だという。 部した学生の多数が未経 阪教育大学弓道部では入 弓道経験者は少なく、大 ついても上江州さんに尋 弓道に参加するなかで

さん(小中教育専攻数学 り主将である上江洲航琉

教育コース3回生)に活

どのような活動をしてい

る弓道部だが、実際には 属団体として活動してい

るのだろうか。部員であ

も多いだろう。体育会所 引く姿を思い浮かべる人

履き、凛とした姿で弓を

「弓道」と聞けば袴を

「部活動全体の目標と

動状況を伺った。

別の運動部に所属してい た人がたくさん在籍して た。弓道部には高校まで 得意なことがよく分かっ 「自分が苦手なことと

やってみたいという興味 袴を着てみたい、またあ る。また大学入学までの から入部する学生もい まり人のやらないものを みると、実は個人競技の いるが、団体競技を経験 るなと気づいた。」 方が自分の性に合ってい してから弓道部に入って

局は自分自身との勝負で 道に一度関心を寄せてみ ことになる。今まで弓道 あり、個人競技に徹する ルやサッカーのように個 えども、バスケットボー いという入も、全く新し に一度も触れたことがな い世界を見せてくれる弓 てはいかがだろうか。 八間でのパスはない。結 弓道部では団体戦とい

部活名	大 会 名	成績	部活名	大 会 名	成 績
女子バスケットボール部	関西女子学生リーグ戦	2部6位	陸上競技部	関西学生陸上競技対校選手権大会	男子総合2部2位 / 1部昇格
	関西女子学生トーナメント	ベスト8			男子トラックの部2部2位
男子ハンドボール部	関西学生ハンドボール春季リーグ	2部7位 / 3部降格			フィールドの部2部3位
	関西学生ハンドボール秋季リーグ	3部4位			混成競技の部2部3位
男子ラクロス部	関西学生ラクロスリーグ	1部7位 / 1部残留		近畿選手権大会	男子1500m1位
硬式テニス部	関西大学対抗テニスリーグ戦	男子2部4位、女子1部4位	ラグビー部	関西ラグビーリーグ	Bリーグ(2部)10位
	全日本学生テニス選手権大会	女子シングルベスト16	女子ラクロス部	関西学生ラクロスリーグ戦	1部6位 / 1部残留
		男子ダブルスベスト32	柔道部	近畿地区国立大学体育大会	男子団体優勝
		女子ダブルスベスト8			男子個人準優勝
	関西学生テニス選手権	男子シングルベスト32			女子個人優勝、 準優勝
		女子シングルベスト8	合気道部	特になし	
		女子ダブルスベスト8	水上競技部	関西国公立大学選手権	男子総合6位、女子総合3位
	関西学生地域テニストーナメント	男子シングルベスト4		全国国公立大学選手権 男子総合4位、女子総合4位、男子	800mフリーリレー4位、女子400mフリーリレー5位、 子200mフリーリレー5位、男子400mメドレーリレー6位、
		女子シングルベスト4		女子400mxドレーリレー4位、女 個人競技計13種目のべ14人入賞	子200mフリーリレー5位、男子400mメドレーリレー6位、
空手道部	日本空手道糸州会全国大会	個人有段男子組手の部3位		日本学生選手権水泳競技大会	女子800m自由形4位
		個人有段女子形の部3位	バドミントン部	全国国立大学教育大学	男子団体優勝
	全国国公立空手道選手権	女子個人形の部3位		バドミントン選手権大会	女子団体優勝
アメリカンフットボール部	関西学生アメリカンフットボール秋季リーグ	2部5位 / 2部残留	-		男子シングルス優勝
硬式野球部	春季リーグ	2部5位			男子シングルス準優勝
	秋季リーグ	2部6位 / 2部残留			男子ダブルス優勝
男子バスケットボール部	全国教育系11大学バスケットボール競技大会	準優勝		関西学生秋季リーグ戦	男子2部5位 / 2部残留
	関西学生バスケットリーグ戦	2部6位			女子2部8位 / 3部降格
女子ハンドボール部	関西学生ハンドボール春季リーグ	1部5位		大阪学生バドミントン選手権大会	女子団体2部優勝
	関西学生ハンドボール秋季リーグ	1部5位	弓道部	全国教育系弓道選手権大会	男子団体準優勝
男子バレーボール部	関西学生バレーボール春季リーグ	3部2位 / 2部昇格			女子団体優勝
	関西学生バレーボール秋季リーグ	2部6位 / 2部残留			男子個人1位、3位
女子バレーボール部	関西学生バレーボール春季リーグ	4部3位			女子個人3位
	関西学生バレーボール秋季リーグ	4部3位		関西学生弓道リーグ戦	男子4部B1位 / 3部昇格
	全国教育学芸大学女子バレーボール大会	2位			女子6部B1位 / 6部残留
準硬式野球部	春季リーグ戦	3位	卓球部	関西学生春季リーグ戦	男子4部Cリーグ1位 / 4部残留
	秋季リーグ戦	5位			女子4部Bリーグ1位 / 3部昇格
剣道部	関西女子学生剣道選手権	準優勝、3位		関西学生秋季リーグ戦	男子4部Aリーグ3位 / 4部残留
	関西学生剣道優勝大会	男子団体ベスト8			女子3部Aリーグ6位 / 3部残留
	関西女子学生剣道優勝大会	女子団体ベスト8	スキー部	滋賀県希望が丘文化公園ローラースキー大会	男子2部3位、5位
	全日本学生剣道オープン大会	優勝	民族舞踊部	特になし	
	府学新人大会	女子個人準優勝、3位	モダンダンス部	特になし	
	府学団体	女子団体第3位	体操競技部	関西学生体操新人選手権大会	女子15位
	関西女子学生新人大会	女子個人ベスト8	L.S.B.	特になし	
男子サッカー部	関西学生サッカーリーグ	2部Aリーグ4位	山岳部	特になし	
女子サッカー部	関西学生女子サッカーリーグ	2部5位	フィギュアスケート部	関西学生氷上競技選手権大会	B級2部女子クラス団体2位
ソフトテニス部	全国教育大学ソフトテニス大会	男子団体準優勝			個人2位、3位
		女子団体準優勝		西日本学生フィギュアスケート選手権大会	4級女子クラス団体2位、個人2位
	秋季リーグ	男子3部5位、女子6部2位			3級女子クラス団体2位、個人4位
陸上競技部	日本学生陸上競技対校選手権大会	男子やり投げ5位		八大学交流戦	3.4級女子クラス1位、2位

令和2年(2020年)3月23日(月) <大阪教育大学>

3面 =

い結果ではありませんで 果たせませんでした。 上位4校のみで行われる ファイナル(1部リーグ した。目標としていた したが、その中でも勝利 、向けた意識を切らさず ームとしてはあまりい -ナメント戦)進出も 「苦しい試合が続きま 抑えて逃げ切ることがで た。後半は相手の反撃を 早々に得点でき、良い流 れを作ることができまし ました。試合内容は前半

振り返っていかがです - 今年のリーグ戦を

と思います。」

入れ替え戦には

立ち、勝利を収めること は4回生全員がコートに

来シーズンの目標

に戦い抜くことはできた

きました。試合の終盤に

します。

た。やるべきことはやり の準備をして挑みまし 臨みましたか? チームとしてどのように 「チーム全員で最大限 ができました。」

す。 勝)を目標にしていま きなかったファイナルの 覇(ファイナルでの優 が力を出し切って関西制 舞台に立つことと、全員 を教えてください。 「今年果たすことので

森本実佑さん(教育協働学科数理情報専攻3回・左)。 ポジションはG(ゴーリー)。最後の砦としてゴールを守る

り大変だったことはあ りますか? 「試合の参加人数が

ター制に変更されたこ 場選手が2人から1人 変更された。例えば出 子ラクロスのルールが から15分×4クオー れまでの前・後半2分 採用を目指し、大幅に オリンピック種目への とが挙げられる。 に、また試合時間がこ ルール変更によ

その結果、立命館大学に9―5で勝利を収めて1部リーグ残留を果たした。4回生が引退 女子ラクロス部はリーグ戦を1勝5敗の6位で終えた結果、1部2部入れ替え戦に臨んだ。 2019年に創設3周年を迎えるラクロス関西学生リーグ。 その1部リーグに所属する本学 新主将となった森本実佑さん(教育協働学科数理情報専攻3回生)にお話を伺った。 すのでぜひ入部してほし い存在です。入部したら とも多いです。チームメ いなと思います! く貴重なことだと思いま 絶対に後悔しません。何 を共にするかけがえのな とも多いけど、楽しいこ 校生に向けて一言お願い あり、大幅な変更にも 持っている部員が熱心 かに打ち込むことはすご 対応することができま ラクロスの審判資格を 術を考え直しました。 とができず、一から戦 変わってこれまで採用 していた戦術を使うこ に教えてくれたことも - トは家族より長い時間 ラクロスはしんどいこ ところで今年から女 最後に新入生、在

タイトル	受賞者·団体	主な受賞理由		
学長杯	剣道部	・関西女子学生剣道選手権 準優勝・全日本学生剣道オープン大会 女子個人 優勝・近畿地区国立大学体育大会 団体 男・女 優勝、女子個人 優勝		
学長杯個人	赤嶺 梨緒	・日本学生選手権水泳競技大会 女子800m自由形 4位・日本選手権 女子1500m自由形 8位・ジャパンオープン 女子800m自由形 8位・女子1500m自由形 4位		
	前田 みのり	・秋季リーグ戦 敢闘賞 ・第7回アジアU-22ハンドボール選手権 選手登録		
	硬式テニス部	ニス部・関西大学対抗テニスリーグ戦 男子2部 4位、女子1部 4位		
殊勲賞	横堀 雅孝	・日本学生陸上競技対校選手権大会 男子やり投げ 5位・関西学生陸上競技対校選手権大会 男子2部 MVP		
体育会特別賞	髙木 夏海	・全日本女子学生剣道オープン大会 三段以上の部 優勝		
体育会会長杯	バドミントン部	・全国国立大学教育大学バドミントン選手権大会 男子団体 優勝、 女子団体 優勝 ・大阪学生バドミントン選手権大会 女子団体2部 優勝		
敢闘賞	陸上競技部	·関西学生陸上競技対校選手権大会 男子総合 2部2位 / 1部昇格		
体育会顧問奨励賞	陸上競技部	競技成績のみならず、地域の子どもたちを対象とした 「子ども陸上教室」のスタッフとして参画するなど、 スポーツの普及に貢献した。		

青い卓球台、白いボー

コース3回生)にお話を

リーグは春季と秋季に年

中教育専攻書道教育コー

良い状態で試合に臨むこ 活を作るのが主将として り』を心がけてきま おくと、関西学生卓球 でリーグ戦の解説をして ながったのである。ここ 子のリーグ3部昇格につ えてきた、その結果が女 を助け合いながら乗り越 ながったと思います_ とが女子の3部昇格につ とができました。そのこ グ戦もチームの雰囲気が の務めの一つでした。 た。お互いに助け合う部 7 (竹田さん)。人数不足 『チームの雰囲気づく 秋季の関西学生リー 一僕は主将とし

み、3部昇格をかけた試 2回開催される、関西の 4部ながら試合を勝ち進 る勝負の場である。そし 将の安達麻衣子さん(小 を果たすことができた。 が、女子は見事3部昇格 合への出場権を得た。そ 大教大卓球部は男女とも 季リーグにおいて、わが 習の成果が厳しく試され でに分けられ、普段の練 最上位の1部から4部ま のリーグ戦だ。男女とも その時の気持ちを女子主 て昇格とはならなかった こで男子は惜しくも敗れ 大学卓球界における最大 て前年2018年度の春 サポート、支えてくれた 緒に練習している男子の ました。4回生の先輩方 持ちで3部昇格を目指 いました。しかし春に新 だいた。「大教大女子卓 習や応援に来てくださっ ました。この勝利の背景 間にも及ぶ激闘の末みん の活躍もあり、4部2位 足もあり4部降格を味わ 球部は、2年前に人数不 たOB・OGの方々、 なで3部昇格を勝ち取り めました。そして、4時 で入れ替え戦にコマを進 ス2回生)に教えていた には、私たちのために練 回生を迎え、新たな気

を導いたのだ。 という目標達成へと部員 令和2年度に男子は3

進めていく。しかしそれ きな壁。この壁を乗り越 を阻む人数不足という大 女子は3部上位進出を目 部昇格への再挑戦、また かがだろうか。きっとそ た方は、卓球部の練習を もしれない。興味を持 の記事を読んでいるあ えられるかどうかは、 標に据えて新たな歩みを にの力にかかっているか 度見学に行かれては

8回となる今回は本学硬式テニス部を男子・

の深い先輩方にインタ

ビューする本企画。第 に本学体育会とゆかり

「温故知新」をテーマ

女子ともに長年にわたり牽引・指導の大役を

務め、今年3月をもっ

て大教大をご退職され

協働学科スポーツ科学

る西島吉典先生(教育)

勝利の軌跡・教育 への思い

ださい。 た経緯についてお聞かせく 業後、同大学にご着任され 大阪教育大学をご卒

ある私に、お声がけを頂きま れ、テニスを指導できる人材 育大学卒業生のテニス部員で が必要ということで、大阪教 前任の教授がご退官さ

する際に、心掛けているこ こはありますか?。 -硬式テニス部を指導

えたいです」(安達さ

れない気持ちが「勝利」 ん)。周りへの感謝を忘 改めて感謝の気持ちを伝 家族の存在があります。

り、学生が主導権を握って 部の伝統には、指導者が現場 は部活動と一定の距離をと ありませんでした。だから私 で指導することはほとんど 大阪教育大学硬式テニス

スしたり、学生から受けた質 が部活動に参加した際に気 汗をかいています。 問に答えたりしています。ま では学生と試合をして良い た、部活のない日の放課後等 になった点を学生にアドバイ また週に1、2回程度は私

一硬式テニス部顧問を

西島吉典先生

練習に励む仲間たちと(4回生4人とともに大教大体育館にて)

見られることだろう。 打ち込む卓球部員の姿が 胸に秘めて厳しい練習に こには、勝利への執念を

りました。これは大阪教育大 同年の全日本大学対抗アニス 学硬式テニス部史上最高の戦 王座決定戦で全国4位にな ニスリーグ戦で2位となり、

見られることの方が嬉しい をしているのを常日頃から 大学のテニスコートでテニス を残すメンバーが大阪教育 それよりもこのような戦績 が出たことは嬉しいですが、

とを通して、学生たちに伝 えたいことはありますか? 式テニスを通して学んだこ -西島先生ご自身が硬

ています。

チーム作りをする形態をとっ

考え方を再度確認してみて 後も続けてほしいです。ス はなく、スポーツに対しての ポーツを辞めてしまうので ポーツをすることで脳があ るのだから、できる限りは今 はどうでしょうか。 ん。競技を引退したからス これほどいいものはありませ それを味わえると考えたら る種の快感状態になります。 せっかくスポーツをしてい 取材インタビューの終始 してきて良かったと感じる

のはどのような時でしょう 2017年に関西大学対抗に 式テニス部女子が

績となりました。 もちろんこのような結果

西島先生への

出を残してください。

でした。先生は令和元年度を られる大変に意義深い時間 支えてこられた誇りの感じ 多くの学生を教育し、大学を 長年にわたりテニスを通じて 穏やかな語り口のなかにも を聞かせてくださいました。 もと、西島先生は多くのお話 にわたって和やかな雰囲気の 講座教授)にお話を伺 いました!

の仕方で、また真摯に行うこ すでしょうか。 スポーツを成熟した大人

さい。スポーツに対して真摯 ることを目指し頑張ってくだ 設等を使用できるようにす きても、以前と同じ状態で施 時、いつフィールドに戻って です。50年、100年経った 方の作業を行うことも大切 るのではなく、学生自身が裏 動ができないというようにな れる人がいないとスポーツ活 す。管理者や裏方で支えてく がらスポーツをしてほしいで す。この感謝を行動に移しな ていることに感謝することで できていること、施設が使え 自分たちがこうしてテニスが は他者に対する気配りや今 とを心がけてください。これ に取り組むことで、良い思い

取材を終えて

に大きな期待を寄せたいと が、テニス部のさらなる活躍 もって大教大を後にされます

となって取り組み、無事に発 の先輩方がいなくなり、不安 あたってご活躍された広報部 行できたことは喜ばしい限り を担当いたしました広報部部 は面もたくさんありました。 長の竹田です。前号の発行に しかしながら、広報部員一丸 今号の大教スポーツの編集

ポーツ初の取材となりまし る皆さんの発展と益々のご活 た。すべての部活動について 弓道部及び卓球部は大教ス 躍お祈り申し上げます。 取材することはできませんで 知ることができました。特に の活動について取材を通して したが、本学体育会に所属す 今号を発行するにあたっ 本学体育会の様々な部活

わっていただきました保健体 いただいたすべての方々に心 教スポーツ発行になって資料 最後になりますが、今号の大 から御礼申し上げます。 誠にありがとうございました。 号においても取材の心得や原稿 提供、取材、編集にあたって 育講座講師の林先生には、今 4面でご指導していただき、 の校正といった編集など様々 また、第8号の編集にも携

竹田祐太小中教育専攻数学教育コース3回生

に激励の言葉をいただけま

最後に体育会の学生